



めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2022.2.3

学校だより

2月号

ヨハネスブルグ日本人学校

集団活動でチームワークを高め、友とのきずなを深めた

「野外活動」と「ふれあいウィーク」

1月19日（水）～21日（金）は、年に一回の「野外活動」と「ふれあいウィーク」でした。上学年（G5～G8）はドラケンスバーグへの2泊3日の野外活動、下学年（G1～G4）はヨハネスブルグ市内の施設を利用した校外学習です。

「野外活動」は「自然に親しみ、楽しく学習しよう」をスローガンに、11名の児童生徒がバンガローに寝泊まりし、食事は自分たちで考えた献立をみんなで協力して作ります。メインの活動は、2日目の約3時間の山岳トレッキングです。山あり谷あり沢あり、仲間の協力がなければ踏破できない場所もあります。みんなで声を掛け合いながら、3つのポイントを目指します。最後のポイントは、鎖を手繰りながら崖を登ります。すると、雄大な景色が目の前に現れ、思わず歓声が沸きます。標高2700メートルからのドラケンスバーグの景色は子供たちの脳裏にいつまでも残ることでしょう。

「ふれあいウィーク」は、3日間の日程で、校外の施設を利用しながら、普段体験できない活動を行います。1日目は、午前中、学校で凧作りをし、午後はアイススケート場での体験活動です。2日目は、Honeydew Mazesに行き、ゴールまでにセットされた問題を解きながら進む迷路を楽しみました。3日目は、学校において、自分たちで購入した食材を使ってブライを体験しました。

どちらの体験活動も事前に先生方が入念に下見をし、子供たちに何を体験させ、どのような力を養うことができるか等を検討し計画された体験活動です。3日間とも大きな天候の影響を受けずに怪我なく実施できたことは、大変良かったと思います。子供たちは、友達とのきずなを一層深め、体験したことをこれからの学校生活に生かしてくれるものと期待しています。

プールを楽しむ会、最後にみんなの力で大波つくり！！

昨年度はコロナ禍の影響で、水泳学習を断念せざるを得ませんでした。今年はコロナ対策を取った上で実施しました。プール学習は多くの子供たちにとって、極めて人気のある学習で、水泳の授業のある日は朝からハイテンションです。2年ぶりの水泳学習を通して楽しみながら泳力を伸ばすことができました。そして、1月28日（金）に「プールを楽しむ会」を実施しました。当日は、どの子も楽しめるゲームを行い、最後に子供達と先生方のリレー競争です。泳力のあるベスト7人の児童生徒と先生方7人の競争です。子供たちはクロール、先生方は平泳ぎでの対決でした。結果は、子供たちの大勝利でした。リレー後はメインイベントである「大波作り」に挑戦しました。これは、子供たちと先生方が力を合わせて、プールに大波を発生させる活動です。なかなか発生できませんでしたが、最後に見事に大波を発生させることができました。



- ◆ 令和3年度キーワード 「1に安全, 2に教育, 3に信頼」
- ◆ めざす学校の姿 「夢と勇気と元気をもって、みんなで作ろう楽しい学校」
- ◆ 先生と子ども達の合言葉 「あいさつが元気, えがおが元気, ころろが元気」